

さいたま市立大宮図書館 講演会

陸橋をこえて

—大木実と大宮—

庶民の哀歡を
見つめた詩人



●大木実の作品紹介 講師 宮澤新樹 氏

●詩の朗読



略歴

埼玉詩人会理事長、大宮詩人会会員、
埼玉文化懇話会常任理事。元大宮区長等。
詩人・宮澤章二(1919~2005)の次男。

【会場】 大宮図書館1階 研修室A・B

【対象】 どなたでも

【定員】 30名(先着順)

【申込み】 8月18日(木) 9:00 から
電話または直接カウンターまで

【お問合せ】 大宮図書館 048-643-3701

●新型コロナウイルス感染防止対策のため、
当日はマスクの着用のご協力をお願いいたします。

大宮図書館
ホームページ



大宮図書館
Twitter



さいたま市立大宮図書館

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124-1
電話番号：048-643-3701

2022年
9月18日 [日]

14:00 - 15:30

【開場】13:30 -



おおにし たみこ
歌人 大西 民子
(1924 - 1994)

戦後を代表する女流歌人のひとり。
岩手県盛岡市出身。
岩手県立釜石高等女学校(現・岩手県立釜石高等学校)の教員を経て、25歳の時に大宮へ移り住み、亡くなるまでの40年間、歌人としての活動を続けました。
第一歌集『まぼろしの椅子』は自身の日常生活を赤裸々に詠んだ内容で注目を集めました。
『風水』で逍空賞を受賞。紫綬褒章受章。享年69。
1996年に大西民子の関係者より原稿や本などの資料約1万点が大宮市(現・さいたま市)に寄贈されました。

■ おおみやデジタル文学館

大西民子の作品や年譜をはじめ、直筆資料や音声資料なども、インターネットを通じていつでも閲覧することができます。より多くの方に大西民子を知っていただければ幸いです。



■ 文学資料コーナー

2019年5月7日、大宮図書館の移転開館に伴い、引き続き大西民子関係資料の整理・保管を行うとともに、新たに文学資料コーナーを設けました。ここでは、大西民子を中心に郷土ゆかりの文学者たちの企画展を行うほか、関連イベントを開催するなど、さいたま市ゆかりの文学をご紹介します。



【場 所】さいたま市立大宮図書館 3階 文学資料コーナー

【休 館 日】年中無休(特別整理期間のみ休館)

【開館時間】9:00-21:30

【連絡先】048-643-3701

【交 通】大宮駅東口から徒歩約15分

大宮駅東口から駅前通りを東へ進み、旧中山道とのスクランブル交差点を過ぎ、大宮区役所(北)交差点を右折し、約600メートル先、左側にあります。

